



こどもクリニックニュース

NO. 290 令和6年3月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2024年4月まで)

3月	6日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	19日	(火)	3才健診	騎西・健康福祉センター
4月	17日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
	19日	(金)	1.5才、2才健診	大和根・健康福祉センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

5月7日(火)は臨時休診の予定です。

小児科休日診療の当番

令和6年4月上旬までの当番一覧です。

加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
3月	3日	(日)	ともながこどもC
	10日	(日)	福島小児科医院
	17日	(日)	つのだ小児科医院
	20日	(水)	加藤こどもC
	24日	(日)	ともながこどもC
	31日	(日)	福島小児科医院
4月	29日	(月)	つのだ小児科医院

※診療(受付)時間は12:00までです。

当番医は変わることがありますので、ご利用の際は加須市のホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

2月末の時点でインフルエンザが大流行していますが、見つかるのはほとんどB型であり、A型はとでも少なくなりました。またB型のピークも越したようです。

溶連菌感染症とアデノウイルス感染症(プール熱)の報告数も多い状態が続いています。胃腸炎症状(発熱・嘔吐・下痢症状)の方も多いです。

新型コロナ(第10波)はピークを越して収束してきたようです。当院で見つかる小児の新規陽性者に関して気がかりなのは「感染経路が不明」の方が多し。コロナに感染していても症状が無く(軽く)、普通に生活している方が多数存在している事をうかがわせる状況です。

スギ花粉が飛散中です

いよいよ本格的なスギ花粉の季節となりました。

今年の花粉の飛散量は「平年並み」という予想がでていますが、去年は過去10年間で最大レベルの花粉が飛散しましたので、今年の花粉量は去年よりも少ないはず。去年と同様の花粉対策をしていれば軽い症状で過ごせると考えます。

花粉症対策の基本は、花粉を目や鼻に入れないこと。

外出の際はマスクや眼鏡、ゴーグルが有効です。

また髪や衣服についた花粉を室内に入れないように、帰宅した時は玄関先で服を叩いてから入りましょう。フリースやセーター等の毛羽だった服には花粉が付きやすいので、上着の素材にも注意してください。

また花粉が飛散するパターンを知っておきましょう。

花粉の飛散量は、日々の天候により異なります。

- ① 晴れていて(特に雨上がり)
- ② 気温が高く
- ③ 風がある時は、多くの花粉が飛びます。



MR（麻しん風しん）ワクチン 出荷調整中

MRワクチンは1歳台で1回目、就学前（年長さんの1年間）に2回目の定期接種があります。ワクチンは日本で2社で製造されていますが、そのうち1社の製品に不具合が見つかり、1月中旬より出荷調整が始まりました。あと1〜2カ月程度は供給量が減少する見込みです。

※出荷調整とは※

（正確な運用内容は分かりませんが）供給量が少ない薬やワクチンを、過去の納入実績に比例して卸問屋さんが事務的に振り分けているらしいです。注文しても納入日や納入量は不明なままで、ある日突然届けられます。

そのため従来通りの予約は受けられないため当初は希望者全員を「申込者リスト」で管理することとしました。その後そこそこの量のワクチン入荷が続いたため、1歳台での1回目接種に関してはインターネット予約を再開しました。就学前の2回目接種に関しては引き続き「申込者リスト」で管理する事としました。夏頃までには供給量が安定すると推測しています。

なお今春に就学するお子様の2回目接種のタイムリミットは3月31日です。あまり時間がありませんのでお急ぎください。



五種混合ワクチン

四種混合ワクチン（ジフテリア、百日咳、破傷風そしてポリオの4成分）にヒブワクチンを加えた「五種混合ワクチン」が開発され、今年の4月から赤ちゃんの定期接種として開始されることが決定しました。原則として今年の2月以降に生まれた赤ちゃんが接種の対象となります。

3月末までに四種混合ヒブワクチンを使って接種を開始した方は、そのまま2種類のワクチンを使って全ての接種（各4回）を完了して下さい。途中から五種混合ワクチンへの変更はできません。

四種混合、ヒブ、五種混合 1回目の予約について

これらのワクチンの移行時は混乱（間違い）が起こりやすいことが想定されます。当院の予約システムでは、特に1回目の予約が重要ですので一時的に初回接種のネット予約を停止することがあります。その際は電話もしくは窓口へご相談ください。

2回目以降の予約はネット予約可能です。

発熱外来（事前予約制）・・・いつまで？

新型コロナ感染症の診療に関し、これまで続いていた公費負担は4月から完全に終了するとの報道がありました。治療薬や入院医療費などすべて、インフルエンザ等の感染症と同等の扱いとなり、一部負担金も必要となります。

・・・湧き出る疑問・・・

それなら新型コロナも「普通のかぜ」と考えて待合室や診察室を区別しなくても良いのですか？

発熱外来は止めてもいいのですか???

報道等を見聞きしても、これに関する表現は見つけられません。やむを得ず・・・

「発熱外来」は中学生までの小児限定で続きます。

当院では「24時間以内に38.0℃以上の熱が出た方」を発熱外来の対象者としていますので、該当する方は事前に電話連絡をお願いします。

発熱外来受診者は出入口、診察場所を区別します。なお当院の基準に従って診察前に検査を行い、新型コロナ陽性と判明した方以外は通常診療とします。

マイナ保険証/顔認証、運用開始しました



受診される際は「紙保険証」もご持参ください。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150